

第 10 回 西蒲区自治協議会 議事概要

日時：令和 5 年 2 月 20 日（月）

午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

場所：巻地区公民館 3 階 小ホール

事務局 (丹治補佐)	<p>皆様お疲れさまです。</p> <p>定刻となりましたので、ただいまから令和 4 年度第 10 回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>初めに資料確認をします。</p> <p>本日机上に西蒲区自治協議会通信『じちきょう』第 18 号、資料 2：第 9 期西蒲区自治協議会委員：委員候補者名簿案、参考資料：令和 4 年度教育委員会の事業に対する主な意見等への回答、以上を配付しています。不足等ありませんでしょうか。</p> <p>また、本日、鈴木区長は 2 月議会のため、本日は欠席です。</p> <p>それでは、これ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例第 9 条の規定によりまして、長井会長から議長として進行をお願いします。</p>
議長 (長井会長)	<p>本日もよろしくをお願いします。</p> <p>それではここからは私のほうで議事を進行します。初めに本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局 (丹治補佐)	<p>それでは、委員の出席状況についてご報告します。</p> <p>委員 30 名のうち、本日の出席者は 24 名であり、過半数の出席を確認しています。従いまして、新潟市区自治協議会条例第 9 条の会議の運営規定を満たしていますことをご報告申し上げます。</p> <p>また、事務局および報道機関での、写真撮影並びに録音をさせていただきますので、ご了承願います。</p>
議長 (長井会長)	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>議事 (1)「各部会の状況について」です。</p> <p>今回は総務部会および保健福祉部会については、引継書の内容を説明するとともに、部会内で検討した議題を協議したいと思います。</p> <p>以前より、「本会議の活性化」と「本会議・部会の連携」が課題として挙げられていましたが、この度、試験的に実施するものになります。</p> <p>それでは総務部会から説明をお願いします。</p>
(黒川委員)	<p>総務部会から報告します。</p> <p>資料 1-1 をご覧ください。</p> <p>第 8 期総務部会では、令和 3・4 年度の提案事業として、地域のつながりや、防災意識の向上を目的とし、資料に記載の「防災演劇」、「ぐる〜んとつながれ西蒲 9 コミ協大運動会」を企画しました。</p> <p>これは、8 期の始まりの際に、地域課題は何かを話し合い、高齢化・過疎化、それにコロナ禍が加わり、地域のつながりが希薄になっているのではないか、それをなんとか解決していきたい、それから防災についても問題であ</p>

	<p>ることを挙げ、今回の企画としました。</p> <p>その効果として記載のとおりとなっています。残念ながら防災演劇は、コロナの影響で企画の実施には至りませんでした。多くの申し込みがあり、市民の防災啓発事業への期待を感じることができました。</p> <p>今年度行いました「西蒲 9 コミ協大運動会」は、幅広い世代からの申し込みがあり、世代間および地域間の交流に寄与することができました。</p> <p>来年度は西蒲区スポーツ協会が主導となり、事業の継続を行う予定です。以上 2 点が総務部会提案事業の取り組みとなります。</p> <p>続いて、どのような課題が残っているかについてですが、資料に記載のとおり、地域のつながりや、防災面で引き続き課題であると考えました。</p> <p>この課題から、総務部会として検討した結果、資料の裏面にあります記載の取り組みが必要と考えました。</p> <p>続いて、総務部会で検討した課題になります。</p> <p>2 枚目の資料をご覧ください。</p> <p>総務部会では、先ほどの第 9 期への引継事項の中で、防災に向けた取組について協議しました。</p> <p>その取り組みに対して、西蒲区は、自然災害の少ない土地柄、防災への意識が低いと思われる。どこにいても被害・被災する可能性があるため、日頃から防犯・防災の意識を高めておく必要があるのではないかと。楽しみながら防災の意識を高めるべきである。人数が集まる場所で実施することが望ましいのではないかと。との意見が挙がり、事業の一部で「ながら防災」の実施が一番良いのではないかと考えました。</p> <p>「ながら防災」とは、「何々をしながら防災をする」という意味で、例を挙げると、スポーツ大会をしながら防災を行うということで、今年度実施した「西蒲 9 コミ協大運動会」の中で、バケツリレーを実施しました。</p> <p>また、起震車体験も予定していましたが、起震車体験については雨天のため、実施には至りませんでした。今後こういった取り組みが必要と考えています。</p> <p>そこで、皆様に意見していただきたい点は、2 点あります。</p> <p>1 点目は、「ながら防災」の実施にあたり、どのような事業を展開すべきか、2 点目は、「ながら防災」以外の防災意識向上の手段、この 2 点について意見をいただけたらと思います。</p> <p>地域の防災意識の向上が今後の西蒲区では必要になると考えました。そのきっかけの一步に繋がればと思いますので、皆様からの率直なご意見を伺えればと思います。</p> <p>総務部会からは以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ただいま総務部会から提案のあった議題について、意見がある方はご発言をお願いします。</p> <p>来期以降の自治協の活性化の足掛かりとするためにも、積極的にご発言をいただきたいと思います。</p>

	堀委員、お願いします。
(堀委員)	私のところで今、地震に特化させた災害訓練を考えています。地震は、前触れもなくやってきますので、徹底的にどうすればいいか考えます。世帯数も少ないので、こちらでもできるのではないかと思います。以上です。
(黒川委員)	ありがとうございます。コミュニティ協議会の取り組みだけでなく、自治会などが土地柄に合った防災の意識を高めることを行えば良い、それから災害の種類による避難方法は異なりますが、避難所の運営は、どの災害も共通かと思しますので、各自治会の方が協働して取り組んでもらうことも大事かなと思います。
議長 (長井会長)	他に意見がある方はご発言をお願いします。 諸原委員、お願いします。
(諸原委員)	地域の防災になりますと、隣の家足腰の悪い方や障がいのある方がいることを知ることが大切になると思っていますので、来年度は保健福祉部会などもと連動しながら何かできればいいのかなと思いました。
(黒川委員)	ありがとうございます。 各部会単独に行うとしても、協働できるところは協働するべきということはとても大切だと思います。
議長 (長井会長)	他に意見がある方はご発言をお願いします。 田中委員、お願いできますでしょうか。
(田中(妥)委員)	ながら防災は非常にいいアイデアだと思います。 防災のみであると、なかなか参加する人も限られると思いますし、何かのイベントの際に同時に行うことで防災意識を高めることができることは良いと思います。 また、防災についての意見がありましたが、潟東地域は高齢者が非常に多いので、何かあった時に、その方々をどうするかということが非常に大きな課題になると思っています。 各自治会でのその問題意識は非常に高いと思います。それぞれの自治会では高齢者や一人世帯の家庭を把握していると思いますので、今後、誰がどのようにして助けるのかを明確にする連携が必要だと思います。
議長 (長井会長)	私の地域は、巻西中が避難所になっています。行政のほうから指導もいただきながら、総務部会や、ボランティア部会などいろいろな部会を作っています。しかし、言葉は分かっている、実際しようとすると、なかなか難しいです。これから今のようなお話を積極的に地域でも、私も微力ながら関わりたいと思います。 他に意見がある方はご発言をお願いします。 無いようですので、ありがとうございました。
(黒川委員)	ありがとうございました。
議長	続いて、保健福祉部会より説明をお願いします。

(長井会長)	
(塩澤委員)	<p>保健福祉部会から、第 9 期への引継書の内容説明と、引継書作成にあたり、部会内で検討した議題について説明します。</p> <p>資料 1-2 の引継書をご覧ください。</p> <p>第 8 期保健福祉部会では令和 3・4 年度の提案事業として、高齢者支援に着目し、記載のとおり、冊子配布や講演会を開催しました。</p> <p>その効果は「2」に記載しています。各年度とも一定の効果が期待できるものと考えています。</p> <p>また、その反面、課題も見えてきました。その課題が「3」に記載のものとなっています。例えば、⑤のように地域で認知症を理解し、助け合い、支え合う環境づくりなどです。</p> <p>そのような課題を踏まえ、第 9 期への引継事項を部会で意見交換した結果、「4」に記載で、点線で囲ってあります地域共生社会の実現を目指す取り組みが必要と考えました。</p> <p>地域共生社会実現に向けた取り組みを具体化するには、どのようなことが必要かという点も部会で意見交換し、裏面に記載した取り組み、例えば、家族・地域・関係機関などがそれぞれの立場で、助け合っていくことを醸成する取り組みが重要と考えました。</p> <p>具体的な意見としては、記載のとおりで、意見・提案として 7 項目挙がりました。</p> <p>以上が、第 9 期への引継書の内容となります。</p> <p>続いて、保健福祉部会提案に基づく協議事項について説明します。</p> <p>2 枚目の資料「保健福祉部会提案に基づく協議事項」をご覧ください。</p> <p>先ほど、9 期への引き継ぎ案件について、地域共生社会の実現を目指す取り組みとお話しました。</p> <p>これを目指すきっかけが何かを部会内で検討しました。</p> <p>その中で、人のため、地域のために、一人ひとりが何か役立つことをする、どんな小さなことでも良いので、何かの役立つことをしてもらい、これが、地域共生社会の実現に向けたきっかけになるのではと考えました。</p> <p>そこで、西蒲区独自で、仮称ですが、「福祉を考える日」というか、皆様にイメージしやすくするため、あえて、「ボランティアの日」と呼ばせていただくこととします。「ボランティアの日」を特定の日を設定し、その日は、人のため、地域のため、何か役立つことを考える日、行動のする日にしてはどうかと考えました。</p> <p>保健福祉部会が出したアイデアの「ボランティアの日」について、資料記載のもの以外にも、様々な角度からご意見をいただければと思います。</p> <p>地域共生社会の実現が、今後、西蒲区では必要になると考えました。これらの取り組みが、実現のきっかけの一步につながれば良いのではと思いますので、皆さまから忌憚のない意見をお願いします。</p> <p>保健福祉部会からは以上です。</p>

<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。 ただいま保健福祉部会から提案のあった議題について、意見がある方はご発言をお願いします。 古島委員、お願いします。</p>
<p>(古島委員)</p>	<p>総務部会古島です。ボランティアの醸成ですごくいいなと思いました。 昨年の7月ですが、角田浜の海岸清掃のお手伝いに参加しました。 いろいろな方が集まりましたが、特徴的だったのが、ボランティアをした いが、どこでどんなボランティアがあるか分からない、たまたま Instagram に出ていたからやってみたいと思っていましたという方がだいたい 50 名 くらいいました。 せっかくですので、「ボランティアの日」として意識付けを行い、行政側 も協力して、こういうところでいついつボランティアを募集していますと いう取り組みがあるといいのかなと思いました。 以上です。</p>
<p>(塩澤委員)</p>	<p>行政及び社会福祉協議会とも連携して、この日にこういうボランティア のお手伝いをお願いしますというようなメッセージを行政及び社会福祉協議 会の市民活動ボランティアセンターのほうで連携しながら発信できたら いいなと思います。 ありがとうございました。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>他に意見がある方はご発言をお願いします。 野沢委員、お願いします。</p>
<p>(野沢委員)</p>	<p>旦那さんが亡くなって一人暮らし、そういう人が増えてきています。70 歳以上で一人暮らしは、何軒くらいか、空き家は十何軒とか数えたことあり ますが、一人暮らしもだいたい同じぐらいいると思います。 その人たちは、まだ施設に入るまでではないと思いますが、認知症の不安 があります。 80 歳後期かなと思っていましたが、最近は、80 歳前後くらいから兆候が 見られます。そうすると自分に置き換えるとすごく不安になった時があり ました。 そこで、「ボランティアの日」を月一回にして、当番を決めながら、「大丈 夫ですか」や「何か困っていることないか」と声かけ運動など、そういうこ とをやれたらいいかなと思います。 以上です。</p>
<p>(塩澤委員)</p>	<p>集落など、小さい規模の会議で日にちを決めて声かけをしてもらうのも 良いですし、小学生・中学生が「今日はそういう日だから、登下校の時にご み、空き缶とかごみ落ちていたら拾っていこう」とか、そういう意識付けを するために、制定していきたいなと思っていますので、「ボランティアの日」 がもし制定されるようなことがあれば、今、言われたように、一人暮らしの 気になる方に順番・当番を決めて、毎月この日は声かけ、見守りをしていこ</p>

	うという動きに繋がれば良いなと思います。
議長 (長井会長)	他に意見がある方はご発言をお願いします。 土田委員、お願いします。
(土田委員)	この「ボランティアの日」を決めて、その日に目が行く方法を取ることができれば西蒲区全体の住民の皆さまがそれぞれ、「今日はボランティアの日なのか」と考えることができると思います。 以上です。
議長 (長井会長)	他に意見がある方はご発言をお願いします。 旗本委員、お願いします。
(旗本委員)	関連して、「ボランティアの日」が制定すると、これが広く周知されて、予算に加わることがあるかもしれません。 また、一人暮らしの方の見守りや声かけができやすくなります。声をかけて欲しくない方もいると思いますが、「ボランティアの日」が広く認知されるようになると、自治会としても声をかけやすくなるのかなと思います。 以上です。
議長 (長井会長)	他に意見がある方はご発言をお願いします。 無いようですので、ありがとうございました。
(塩澤委員)	ありがとうございました。
議長 (長井会長)	来月は、まちづくり・産業部会提案の議題について意見交換ができればと思います。 続いて、まちづくり・産業部会、広報部会の順で、各部会の状況の説明をお願いします。
(竹内委員)	まちづくり・産業部会から報告します。 前回までの部会では、主に提案事業である「西蒲区の魅力発信動画」について協議するとともに、第9期への引継書について意見を交換しました。 動画のたたき台が出来上がりましたので、現在、部会委員内での意見交換を行ったほか、各コミュニティ協議会にナレーション・テロップの原稿などを確認していただきました。 「動画の長さ」や「テロップ、ナレーションの有無」、「使用する動画」について、多くの意見が挙がっていますので、協議を重ねつつ、より良い動画になるよう励んでいき、3月中の完成を予定しています。 また、引継書については、提案事業における効果・課題・今後の方向性について、意見を交換しました。 本日の部会の中で改めて意見を交換したいと思います。 まちづくり・産業部会からの説明は以上です。
議長 (長井会長)	ただ今の件についてご意見やご質問がありましたらお願いします。
各委員	(異議なしの声)
議長	ありがとうございました。

(長井会長)	続いて、広報部会より説明をお願いします。
(大橋委員)	<p>広報部会から報告します。</p> <p>広報誌発行にあたり、1月16日、2月7日に広報部会を開催し、各ページの記事について検討を重ねてきました。</p> <p>その結果、本日、机上で配布している紙面が完成しました。</p> <p>報告は以上ですが、ここで広報部会から委員の皆さまに、紙面内についての確認をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、「じちきょう」第18号の紙面について説明します。</p> <p>机上配付しました「じちきょう」第18号をご覧ください。</p> <p>発行日は当初の予定通り、3月15日です。</p> <p>第1面、1つ目は、まちづくり・産業部会で制作をしています、西蒲区魅力発信動画の紹介記事です。</p> <p>制作した動画の中から、9つのコミュニティ協議会単位で写真を選定し掲載しました。</p> <p>第1面、2つ目は、正副会長からの挨拶文です。</p> <p>正副会長から第8期の2年間の活動を振り返っていただいた挨拶文を掲載しました。</p> <p>裏面をご覧ください。</p> <p>第2面、1つ目は、昨年12月22日に開催した「西蒲区教育ミーティング」の取材記事です。</p> <p>ミーティングにおいて、区民の皆さまに伝えたい事項を選定し、掲載しました。</p> <p>第2面、2つ目は、「春の西蒲区の魅力に触れてみよう」というとことで、地元では知られているが、地元以外の人にはあまり知らないスポットを紹介する記事になっています。</p> <p>第2面、3つ目は、編集後記です。</p> <p>委員の皆さまには後ほど、紙面をお読みいただき、誤字・脱字等何かお気づきの点がありましたら、22日水曜日の正午までに広報部会、または事務局までご連絡をお願いします。</p> <p>以上で広報部会からのお知らせを終わります。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の件についてご意見やご質問がありましたらお願いします。</p>
各委員	(異議なしの声)
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事(1)を終了します。</p> <p>続いて、議事(2)「次期西蒲区自治協議会委員について」です。</p> <p>委員推薦会議の土田座長から説明をお願いします。</p>
(土田委員)	<p>委員推薦会議の検討結果について報告します。</p> <p>資料2をご覧ください。10月の自治協議会で承認された委員構成に基づ</p>

	<p>き、現時点で推薦承諾書の提出があった 1 号委員から 3 号委員を記載しています。</p> <p>欄外になりますが、氏名に色がついている方が、第 8 期から第 9 期への改選により、新しく委員として推薦された方で、見込みではありますが、30 名中 20 名となります。</p> <p>また、番号に丸がついている方が、女性の委員候補です。第 8 期は 30 名中 10 名ということで、33 パーセントでしたが、見込みであります、第 9 期は 12 名で、40 パーセントとなります。</p> <p>続いて、委員候補者の概要について説明します。22 の団体から推薦いただいた、1 号・2 号委員の候補者については記載のとおりです。</p> <p>3 号委員における公募委員については、3 名の方から応募があり、前回の推薦会議で審査しました。どの方も非常に素晴らしかったのですが、審査の結果、西川地区でコミュニティ協議会の活動に携わっている「古島 健」さんと、栽培関連の活動などを行っている「渡辺 忠矢」さんの 2 名を委員候補として決定しました。</p> <p>なお、地域教育コーディネーターについては、升潟小学校の「鈴木 一生」さんより承諾をいただきました。</p> <p>また、「まちづくり関係者」として、ライターであり、地域づくり・NPO 活動や社会活動支援、茅葺屋根の古屋根「福井旧庄屋佐藤家」の保存活動や、週末農業グループ「まきどき村」の運営に携わる「唐澤 頼充」さんより承諾をいただきました。</p> <p>また、引き続き、新潟大学「ダブルホーム」というサークルで、地域活動に携わっている、経済学部 3 年の「古井 ひかる」さんから推薦承諾いただきました。</p> <p>以上が、現時点での第 9 期西蒲区自治協議会の委員候補案になります。このたびの 27 名の委員候補者について、委員資格の要件を確認し、全員が要件を満たしていましたので、資料のとおり委員推薦会議として西蒲区自治協議会に推薦します。</p> <p>なお、残り 3 名の委員候補者については 3 月の本会議にて推薦します。説明は以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ただいまの件については、「新潟市区自治協議会条例 施行規則 第 3 条 第 4 項」にて、「区自治協議会は、推薦会議の選考結果を尊重し、議決により、委員候補者を決定するものとする」と定められています。</p> <p>こちらは委員の人事にかかる案件ですので、承認くださいますようお願いいたします。</p> <p>それでは、現時点での第 9 期自治協議会委員の委員候補者については、推薦会議の案のとおりでよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(異議なしの声)</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。 それでは議事 (2) を終了します。</p>

	<p>続いて報告に入ります。</p> <p>報告(1)の「区ビジョンまちづくり計画パブリックコメントの実施結果について」です。</p> <p>地域総務課から説明をお願いします。</p>
(高橋地域総務課長)	<p>区ビジョンまちづくり計画パブリックコメント実施結果について、説明します。</p> <p>西蒲区区ビジョンまちづくり計画については、ワークショップの開催や意見聴取を通じ、昨年11月の本会議で承認をいただいたところです。</p> <p>令和4年12月19日から令和5年1月17日までの期間で西蒲区 区ビジョンまちづくり計画にかかるパブリックコメントを実施しましたが、計画についての意見はありませんでした。</p> <p>今後は区ビジョンのまちづくり計画の製本作業に入りまして、年度末、冊子を完成及び、概要版を各世帯に配布するなど周知も図ってまいります。</p> <p>説明は以上です。</p>
議長 (長井会長)	<p>ただいまの件について、ご意見やご質問がありましたらお願いします。</p>
各委員	<p>(異議なしの声)</p>
議長 (長井会長)	<p>それでは報告(1)を終了します。</p> <p>続いて、報告(2)の「西蒲区生活交通改善プランの計画延長について」です。</p> <p>地域総務課から説明をお願いします。</p>
(高橋地域総務課長)	<p>資料3をご覧ください。</p> <p>本プランは、新潟市の交通施設管理体系の上位計画であります、「にいがた都市交通戦略プラン実施計画」および、「新潟市地域公共交通網形成計画」に基づき、策定しているものです。</p> <p>令和4年度で計画終期となっていたため、令和5年度からの次期プランを策定する予定でしたが、アンダーラインで記載のとおり、新型コロナウイルス感染症による公共交通利用者の落ち込みなどを考慮し、各種データ集計を実施する必要があるため、実施計画の改定作業に期間を要することになったため、各区の生活交通改善プランについては、現行のプランを令和5年まで1年延長し、令和2年から令和5年度までとし、次期プランについては、令和6年度から令和10年度の5年間のプランを策定することとなります。</p> <p>なお、次年度プランについては、令和5年度中に策定をする予定であり、交通事業者のほか、自治協議会からも委員にお願いさせていただき、既存路線バスの利便性向上や地域や交通事業者との連携強化など、地域の実情にあった実効性の高いプランとなるように作成していきたいと考えています。</p> <p>プランの延長については以上です。</p>

議長 (長井会長)	ただいまの件について、ご意見やご質問がありましたらお願いします。
各委員	(異議なしの声)
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは報告(2)を終了します。</p> <p>次にその他、その他ですが、教育支援センター所長より発言があるとのことですのでお願いします。</p>
(植野教育支援センター長)	<p>教育支援センターです。お礼と連絡をお願いします。昨年12月に教育ミーティングを委員の皆さまのご協力のもとで開催することができました。本当にありがとうございます。</p> <p>当日は委員の皆さまのご意見などをうかがう時間が充分でなかったと考えまして1月にご質問やご意見をお書きいただく用紙をお配りしました。もし本日お持ちでしたら全体会終了後、植野にお渡しください。よろしくお願いします。</p> <p>また、本日お配りしたのは本年度の教育委員会施策に対して市内の各区で出されたご意見、それからご質問への教育委員会の回答をまとめたものです。のちほどご覧いただくと幸いです。どうぞよろしくお願い致します。以上です。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかのご発言の事前申し出はありませんでしたが、西蒲区自治協議会全体会で議論したい課題、あるいは皆さまにお伝えしたい行事などがありましたらご発言をお願いします。</p> <p>無いようですので、それでは最後に私から委員の皆さまに提案があります。私ども、3月いっぱい全員任期満了になります。</p> <p>2年間いろいろと協議や事業をしてきたわけですが、その慰労も兼ねて、3月の本会議終了後、委員の皆さまと行政の皆さまで、慰労会を開催したいと考えていますが、いかがでしょうか。</p> <p>賛成していただける方、拍手をお願いします。</p>
各委員	(拍手)
議長 (長井会長)	<p>それでは3月の本会議終了後、慰労会を開催したいと思います。</p> <p>これからその内容について、吉田副会長から説明していただきます。</p>
(吉田委員)	<p>各部会に分かれてから、詳しく説明したいと思います。3月20日午後6時、場所は、巻地区の割烹古俣さんで、会費は7,000円の予定です。</p> <p>出席予定者については、自治協議会の委員、区長、西蒲区の関係所属庁等になります。</p> <p>巻駅から会場までのバスは1台だけになりますが、あとは各自でお集まりしていただきたいと思います。</p> <p>バスが到着次第、6時を少し過ぎると思いますが、始める予定になっていますのでよろしくお願いします。</p>

	以上です。
議長 (長井会長)	ほかに無いようでしたら、本日の議事は全て終了しましたので進行を事務局へお渡しします。
事務局 (丹治補佐)	<p>ありがとうございました。最後に事務局から3点ご連絡です。</p> <p>1点目は、次回の西蒲区自治協議会についてです。</p> <p>次回の西蒲区自治協議会については3月20日、月曜日の午後から巻地区公民館で開催予定です。</p> <p>なお、自治協議会本会議開始前に、市長との懇談会を実施します。</p> <p>それに伴いまして、午後1時と通常より早い時間に開催しますのでご承知おきください。</p> <p>改めてご案内の文章を送付させていただきます。</p> <p>2点目は、「西蒲区感謝の集い」についてです。</p> <p>12月の本会議でご承認いただきましたが、3月4日、土曜日、巻文化会館にて、区役所と自治協との共催による式典が開催されます。こちらについてもぜひご出席をお願いしたいと思います。</p> <p>3点目は、このあと開催の各常任部会の会場についてです。</p> <p>部会の会場については、総務部会が2階の実習室、保健福祉部会が2階研修室、まちづくり・産業部会は3階の視聴覚室となっています。</p> <p>開催時間については、2時40分を予定しています。それまでにご移動をお願いします。</p> <p>以上をもちまして、令和4年度第10回西蒲区自治協議会を終了します。</p>